

2026年度 森のようちえん大学校 実践発表者募集要項

2026年6月20日-21日愛知県で実施される「森のようちえん大学校」において、森のようちえん保育実践発表をしていただける方を募集します。

実践発表者は参加費が8,000円割引となります。

(お申し込みはこちらから<https://peatix.com/event/4974185>)

【応募要件】以下3つの要件を全て満たす方

- ・4月1日現在森のようちえんネットワーク連盟会員(団体・個人問わない)であること
- ・6/20-21の大学校を2日間受講される方(交通費宿泊費自己負担)
- ・レポート提出期限を守り、事前やりとりやzoomによる打ち合わせが可能な方。

以下最後まで十分にご確認いただき、ご了承いただいた上でお申込みください。

【募集期間】2026年4月18日から4月27日

【実践発表の内容】以下A,B,Cのいずれかをお選びください。

いずれも、園の概要説明中心ではなく、エピソード記録等をお願いします。

A,B,Cそれぞれ発表者2名ずつ募集、発表時間20分程度

A 6月20日1時限 発表テーマ「森以外の活動フィールドでの森のようちえん実践」

「森」以外(公園や神社や寺など)を活動フィールドとしている森のようちえん実践をご発表いただきます。一般の方にとっても身近な自然環境において、森のようちえんの実践をしている事例をこども達の遊びの様子やエピソードなどを交えて発表してください。

(レポート締め切り)6月7日

B 6月20日2時限 発表テーマ「保育者の多様性と森のようちえん」

保育者の性格・こどもとの関わりやスタンス・得意なこと・思考性・価値観等が異なる仲間同士で行っている森のようちえん実践をご発表いただきます。保育者とこどもの関わりの様子や遊びのエピソードなどを交えながら、保育者が多様であることで起こりうる事象、その価値や意義などを発表してください。

(レポート締め切り)6月7日

C 6月21日1時限 発表テーマ「森のようちえんにおけるインクルーシブ保育」

様々な背景や発達に特徴のあるこどもが共に暮らし、育ちあう森のようちえん実践をご発表いただきます。登場するお子さんの特徴などをご紹介いただいた上で、遊びや暮らしを通した関わり合い、具体的なエピソード等をご発表いただき、貴園が考えるインクルーシブ保育についてお話してください。酒井先生がレポートに関して、実践を読み解く考察を準備していただきます。

(レポート締め切り)5月29日

●レポート提出と様式

レポート提出先：森のようちえん全国ネットワーク連盟 info@morinoyouchien.org

レポート 様式ダウンロードは以下から

[W 大学校_2026レポート.docx](#)

★レポート提出期限厳守ください。メール、**LINE**での事前やりとりを迅速にご対応ください。以上を十分にご確認いただき、お申し込み時にはご注意ください。

★当日の発表は、口頭のみでも、パワーポイント・動画・写真等を利用するものでも構いませんが、現場の様子がわかるようにご説明お願いいたします。

★聴講者にはご提出いただいたレポートを印刷して当日配布しますが、その他配布したい資料がある方は、ご自身で印刷をお願いいたします。

★発表者の希望が多い場合は、選考とさせていただきます。